

令和6年度 少年の主張長野県大会 発表作品集



長野県将来世代応援県民会議
長野県子ども・若者育成支援推進本部
独立行政法人 国立青少年教育振興機構

はじめに

「少年の主張長野県大会」は、昭和54年（1979年）の国際児童年を契機に「子どもの主張大会」として始まり、今年で46回目を迎えました。

本大会は、青少年の自主性や社会性を育み相互理解の促進を図ることを目的に、心身ともに成長期にある中学生が社会の様々な出来事や日常生活の中で感じたことなどを自分自身の言葉でまとめ、社会に向けて発表する場として始められました。

今年度は、応募のあった800を超える作品の中から、校内選考及び地区選考を経て8作品が県大会に選出されました。

この作品集には、長野県知事賞を受賞された飯田市立旭ヶ丘中学校の宮下 心さんの作品をはじめ8人の作品が収められています。身近な家族や学校の友だちのこと、課題を克服するために仲間と一緒に乗り越えた経験やこれからの人生の中で大切にしたいことなど、いずれの作品も自分自身で考えて行動している様子が語られており、読み手を引き込む魅力にあふれています。これらの作品に込められた中学生の熱い思いをぜひ多くの皆様に感じていただければ幸いです。

子どもたちをとりまく環境が日々変化し続ける中、本県では、子ども・若者の成長を応援する様々な立場の皆様と「長野県将来世代応援県民会議」を設置し、子どもの性被害の予防やインターネットの適正利用、信州こどもカフェの普及をはじめ、子どもたちが生まれ育った環境にとらわれず自分の未来を切り拓くことができる社会を目指して取り組んでいます。引き続き、皆様方のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、作品を応募していただいた中学生の皆さん、ご指導いただきました先生方、ご協力いただいた審査委員の皆様、本大会の開催にあたりご尽力いただいた関係者・関係機関の皆様に厚くお礼を申し上げます。

令和6年（2024年）12月

長野県将来世代応援県民会議会長
長野県子ども・若者育成支援推進本部長
長野県知事 阿部 守一

目 次

● 県大会の様子	1
● 発表作品一覧	
【長野県知事賞】 いってらっしゃい 飯田市立旭ヶ丘中学校 3年 宮 下 心	5
【優 秀 賞】 諦めないことの大切さ 飯山市立城南中学校 3年 服 部 心 咲	6
【優 秀 賞】 小さな勇気が生み出す大きな一声 箕輪町立箕輪中学校 3年 足 助 彩	7
【優 良 賞】 たくさんの人に支えられて 安曇野市立三郷中学校 3年 萩 原 彩 帆	8
【優 良 賞】 言葉の持つ力 池田町立高瀬中学校 2年 高 田 喜 立	9
【優 良 賞】 書の道は人の道 長野市立東部中学校 3年 羽 山 智 菜	10
【優 良 賞】 間違えることの大切さ 諏訪市立上諏訪中学校 3年 両 角 菜 月	11
【優 良 賞】 髪型とスポーツ～高校野球と丸坊主～ 木曾町立木曾町中学校 2年 松 村 奏 吾	12
● 審査委員長講評	
審査委員長（長野県中学校長会幹事・長野市立篠ノ井西中学校長） 保 科 潔	13
● 全国大会作品	
【第46回「少年の主張全国大会」～わたしの主張2024～内閣総理大臣賞受賞作品】 一隅を照らす 宮城県代表 ケイバージェーバ	15
● 参考資料	
・令和6年度「少年の主張長野県大会」実施要綱	16
・令和6年度「少年の主張長野県大会」募集要項	17
・令和6年度 地区選考会入賞者一覧	19
・歴代の長野県知事賞（最優秀賞）受賞者	20
・実施経過（暦年開催地及び応募数）昭和54年度（1979）～令和6年度（2024）	21

県大会の様子



発表者の皆さん



優秀賞 服部 心咲 さん



知事賞 宮下 心 さん



優秀賞 足助 彩 さん



主催者あいさつ
池田 昌代 長野県県民文化部次長



講 評
保科 潔 審査委員長



審査の様子



表彰式



各主張発表の動画は右の二次元コードからご覧いただけます。
(県民会議ホームページ)



令和6年度 少年の主張長野県大会

日 時: 令和6年9月20日(金)

13:00～15:41

場 所: 長野市生涯学習センター TOiGO WEST

4階 大学習室2・3

1 開 会 式

(1) 開 会

(2) あいさつ 長野県県民文化部次長 池 田 昌 代

(3) 審査委員紹介

審査委員長 長野県中学校長会 幹事 保 科 潔

審 査 委 員 日本放送協会 長野放送局 副局長 田 村 泰 崇

長野県PTA連合会 副会長 松 澤 雅 子

長野県教育委員会 心の支援課 主任指導主事 尾 台 弘 枝

長野県警察本部 生活安全部 人身安全・少年課長 布施谷 明 子

長野県将来世代応援県民会議 理事 降 旗 茂 孝

(4) 日程説明

2 主張発表(8人)

3 閉 会 式

(1) 講評・審査結果発表 長野県中学校長会 幹事 保 科 潔

(2) 表 彰

令和6年度「少年の主張長野県大会」出場者 発表作品

(原文のまま掲載)

※ 400字詰め原稿用紙（A4判、縦書き）で提出された作品を横書きとしたため、漢数字の一部を算用数字に置き換えました。



長野県知事賞

いってらっしゃい

飯田市立旭ヶ丘中学校 3年 宮下 心

皆さんは、家族や友達とのあいさつや、会話を大切にしていますか。

私の父は、私が小学3年生の時にこの世から去ってしまいました。その日の私は、学校が終わり、友達と楽しく雑談をしながら下校していました。いつも通り家に帰ると、玄関前に家族が揃って私の帰りを待っていました。このような事は初めてでした。この時に、私は父の訃報を聞き、驚愕しました。言葉を失い、冷や汗をかき、大声で泣き叫んだことをとても覚えています。私は、頭の整理が追いつかないまま、父に会いに行くために病院へと向かいました。待合室はとても静かで、心臓の音がはっきりと聞こえました。1時間ほど経った時、医師の方に案内されました。そこで私が見たのは、私が知っている姿とは全く異なる父でした。血の気がない肌。ピクリとも動かずに固く閉じている瞼。信じられない程冷たくなっている体。肩車をしてもらう度に感じた体温も、父にはもう残っていませんでした。私の最愛の父は何処に行ってしまったのだろう。何故、父がこのような姿になってしまったのだろう。目の前に居る父に問かけするように、私の心からどんどん思いが溢れ出てしまい、また泣き出してしまいました。「もっと一緒に遠くへお出かけしたかった」「これからもたくさん褒めて欲しかった」「もっとたくさん話をしたかった」でも、その願いが叶うことはもうないのです。

次の日からは、まるで別世界に来たかのような感覚でした。父が居る。という当たり前の光景が、当たり前ではなくなっていました。私は胸が強く強く締め付けられました。当たり前ではなくなることがどれほど苦しく、辛いものなのかを身をもって知ったからです。それとは逆に、当たり前にある物へのありがたみも強く感じました。父と毎日話すことが出来ていたありがたみ、それを失う辛さは言葉に表すことが出来ません。私は、父と最後に交わした会話を思い出してみることにしました。思い出すと、「いってらっしゃい。」「いってきます。」これが、私と父が交わした最後の会話でした。私は父が亡くなったからの6年間、ずっとこの会話での後悔があります。きっとこの後悔は私が死ぬまで残り続けるでしょう。その後悔とは、目を見て話さなかったことです。

それは何故かという、この時が生前の父と顔を合わせて会話することの出来る最後の機会だったからです。私は、たまたま寝坊をしてしまい、学校へ行く準備に追われていました。父は仕事で、いつも7時前に家を出ていきます。私は普段、しっかり相手の目を見てあいさつをするのですが、あの時だけ、父の目を見て「いってらっしゃい。」が言えませんでした。これが私と父が最後に交わした会話です。自分を殴りたくなりました。最愛の父に私はなんてことをしたんだと、悔やんでも、悔やんでも、悔やみ切れません。

皆さんに再度問います。家族や友達とのあいさつや、会話を大切にしていますか。人間が命を持っている限り、「死」という終わりや、別れが必ずやって来ます。皆さんには、人と話す時には、相手の顔を見て話して欲しいです。相手の顔を見て話すことで、相手のことをより深く知ることが出来たり、相手の表情を見ながら話すことで、会話がより一層楽しくなったりと、たくさんのメリットがあります。そして、家族や友達と話せるという当たり前が、どれほど幸せなことなのかを度々思い出して欲しい。大切な人と過ごす時は、一分一秒を大切にしたい。これは、もう父と会話することの出来ない私からのメッセージであり、願いです。私のこの経験を話すことで、私と同じ後悔をする人が一人でも減り、笑顔が少しでも増えてくれると、とても嬉しいです。どうか皆さん。家族や友達とのあいさつや、会話を大切にしてください。

プロフィール

- 自己PR
学級長をしていて、リーダーシップがあります。
- 趣味・特技
カラオケで思い切り歌うこと！
- 好きな言葉
人生は一度きり
- 今、熱中していること
YouTubeで好きな実況者さんの動画を見ること。
- 将来の夢
今は決まっていないが、人の役に立てる仕事がしたい。
- 今の大人に一言！
悔いのないように人生を楽しんでほしい。



優秀賞

諦めないことの大切さ

飯山市立城南中学校 3年 服部 心咲

皆さんはある物事に対して失敗したり、挫折したりして諦めてしまったことはありますか。

私は、どんなに失敗しても、挫折しても、諦めないことが大切だと思います。実際、私も失敗して自信がなくなり、諦めてしまうことがありましたが、ある出来事によって考え方が変わりました。それは、クロスカントリースキーです。

クロスカントリースキーは、兄がやっていて、私も小学校の頃にやっていました。しかし、良い結果が出せず、中学校ではスキー部に入らず、趣味としてクロスカントリースキーを続けていました。

ですが、中学2年生の秋の終わり頃、リレーのメンバーが足りないから出場してほしいとスキー部からスカウトされ、約3か月間、スキー部として活動し、大会に向けて練習してきました。

練習は、ものすごくきつくて、他のメンバーから遅れてしまったり、転んでしまったりしてしまい、記録会でも、練習の成果を出すことができませんでした。

自分の中で、「小学校の時のように、本番でも失敗してしまったらどうしよう。」「また失敗したら嫌だ。」「諦めたい。」と恐怖心や、諦めなどのマイナスな気持ちがだんだん強くなっていきました。

そんな私に、元気をくれ、諦めない気持ちを芽生えさせてくれたのは、スキー部のリレーのメンバーである先輩や、共に練習してきた同級生や後輩、そして家族です。落ち込んでいる時に、「大丈夫だよ。自信を持ってやっていこ!」「リレーは一人じゃなくてみんなでつなぐものだから、一人で背負うんじゃなくて、みんなで頑張ろ!」とたくさん励ましてくれました。家族もどんなに遠い練習場所でも、送り迎えをしてくれたり、スキー板の手入れをしてくれたり、自主練を手伝ったり、たくさんサポートをしてくれました。皆が私を支え、応援してくれました。

そんな環境で私は、「諦めたい。」というマイナスな気持ちから、「みんなの応援の気持ちをむだにしたいくない。諦めず、全力でやりたい。」というプラスの気持ちになり、前を向いて全力で練習をしました。

本番の県大会のリレーでは、とても緊張しました

が、諦めず滑り切りたい、という気持ちで滑りました。結果は、順位を落としてしまいましたが、最後まで諦めず、全力で滑り切ることができました。ゴールをした時「ここまで諦めないで本当によかった。」と思い、リレーのメンバーも「心咲とリレーができてよかった。本当にありがとう。」と言ってくれとてもうれしかったり、達成感がありました。

このような出来事から、どんな事でも失敗しても諦めなければ努力は必ず報われると思います。

そして、自分で努力することに加え、人の支えや応援もとても大切だと感じます。一人で物事に立ち向かうと必ず限界があり、諦めてしまいたいと思うかもしれません。そんな時に人の支えや応援があることで、自分一人の力だけではなく、皆の力も加わることでさらに努力をすることができます。

たとえ、努力をして成功しなかったとしても、そこまで頑張ってきた努力やくじけなかった心は、必ず将来に役立つと思います。

皆さん、もし今何かに取り組んでいて失敗や挫折を感じていても、諦めず頑張ってみませんか。諦めずに取り組むことで、必ず良い未来がまっています! 私もこれからも、諦めずに前を向いて進んでいきたいと思っています。

プロフィール

- 自己PR
誰とでも仲良くなれる
- 趣味・特技
・登山
・体を動かすこと
- 好きな言葉
努力は必ず報われる
- 今、熱中していること
生徒会活動
- 将来の夢
たくさんの人を笑顔にできる大人になりたい
- 今の大人に一言!
たくさんの人が支え合い笑顔あふれるような社会を作してほしい



優秀賞

小さな勇気が生み出す大きな一声

箕輪町立箕輪中学校 3年 足助 彩

いじめをなくすために、人の個性を否定してはいけません。公正、公平に生きましょう。他人の権利を尊重しましょう。互いを尊重しましょう。このような言葉は何百回も耳にしてきましたよね。確かにいじめをなくすためには必要な知識であり、全員が理解すべき事柄です。しかし本当にそれだけでいじめがなくなっていくのでしょうか。

私は、いじめをなくすために本当に大切なことは、いじめを起こさない力より、いじめを止める力だと思います。なぜなら、考え方の違いがある限り、いじめはなくなると考えるからです。だからこそ、いじめを止める力の方が大切だと思います。

私が中学1年生の時、いつも通り学校の休み時間を過ごしていたら、廊下から私に向かって「死ね」という声が聞こえてきました。その時、一部のクラスメイトは笑っていました。その時先生はいません。誰一人、それを止めようとする人はいませんでした。私は「死ね」という言葉と同じくらい、そのことに絶望を感じました。

確かに、私が傍観者側だったらと考えると、すぐに止めることはできなかったかも知れません。しかし、その時「大丈夫？」とか「気にしなくていいんだよ」などの声が聞こえたら、もしクラスメイトが笑わないでいてくれたら、その時の私の気持ちがどれだけ楽になったか計り知れないと思います。

この出来事があって、私はいじめについて深く考えるようになりました。インターネットでいじめについて調べてみると、いじめは悪いことだと認識している人が大半で、きっと誰もがいじめは悪いことだと義務教育で習っているはずですが、それでもいじめは増え続けてしまいます。なぜなら、止める人が減り続けているからです。逆に考えれば、止める人が増えればいじめは減っていくということになります。

しかし、いじめを止めると言っても、すぐに行動を起こすのは難しいでしょう。「自分がいじめられるのが怖い」とか「自分が何かしたところでいじめは止まらない」と考えてしまう人もいます。私は、「一人で止めよう」とか「すぐに止めよう」なんて考えなくても良いと思っています。その代わりに、もし悪口を言われている人がいたなら、その人に少しでも良いからあたたかい言葉をかけてあげたり、そのいじめの加害者にならず、周りの人を巻き込んで、それ以上、加害者を増やさないこともいじめを止めるための大切な一歩だと思います。

また、いじめを止めるためには今のいじめの深刻さを知る必要があります。いじめは年々増え、それに伴わない、いじめが原因で命を絶つ人も増えてしまっています。いじめによる自殺者数は2021年は415人と過去最多になってしまったようです。415人は年間で一日に一人以上が自ら命を絶っているのが現状なのです。

私も、「死ね」と言われた時は本当に死んでしまおうかと考えました。ですが、死ぬ勇気も、誰かに話す勇気もなく、そのまま中3まで生きてきました。世の中には私以上に辛い思いをしている人がいます。学校に行けなくなる人もいれば、自ら生きることを諦めてしまう人もいます。いじめについて、よく誰かに相談することをすすめられたりしますが、一人で抱えこんでしまう人もいます。だからこそ、相談することやいじめを生まないことよりも、今はいじめを止めることの方が大切になります。いじめは先生よりもそのクラスや学年の方が見つけやすいことがあります。そういった時、行動を起こせる人は少ないと思います。でも、周りの人が思っていることはきっと同じです。いじめの加害者を止めるだけなら周りの人と声をかけ合い、一言「やめなよ」と声をかけるだけでも、結果は必ず変わります。完全に止まらなくても、周りの雰囲気は一気に変わると思います。

誰かの命が失われてからでは遅すぎるのです。死ねと言われても死ねない世界に、生きてくても生きられない世界に、自ら命を絶つ人が絶えない世界に終止符を打てるのは、一人ひとりの小さな勇気とそれが生み出す大きな一声だと私は考えます。

プロフィール

- 自己PR
自分の好きな事にはとことん熱中し、苦手なこと
も楽しんで取り組む。
- 趣味・特技
・絵を描くこと
・人を笑わせること
- 好きな言葉
一日一笑
- 今、熱中していること
ピアノの演奏
- 将来の夢
くだらない事でも沢山笑って、周りの人も楽しませられる人になりたい！
- 今の大人に一言！
女の子らしくじゃなくて、私らしく生きさせてほしい！



優良賞

たくさんの人に支えられて

安曇野市立三郷中学校 3年 萩原 彩帆

30万人。これは、今不登校の小中学生の人数です。不登校の人数は10年連続で増加傾向にあります。ですが、実は再登校の割合も年々上がっており、不登校の小中学生のうち約30パーセントが不登校を始めたその年度内に再登校を始め、約85パーセントは高校進学時までには復学しているという数字が出ているそうです。

私は昨年度、41日欠席しました。不登校の定義は「何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しないあるいはしたくともできない状況にあるために年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いたもの」ですから、病気でも経済的な問題でもない理由で30日以上欠席した私は、不登校と定義されます。不登校と聞くと、連続で1か月以上休んでいるというイメージがある方が多数だと思います。ですが、私の場合、連続で休んだ最長は5日です。それ以外は、ほとんど3日以内に登校しています。

私の連続で欠席した日数がこんなにも短いのは、両親と先生方のおかげです。この連続で休んだ5日間は、確か二学期が始まって2週目月曜日から金曜日までのことだったと思います。新学期2週目、部活の悩み、どうしても苦手な子、朝の体調不良、いろいろな悩みが積み重なり、キャパオーバーになってしまい、私は学校に行けなくなりました。たったの5日間じゃないか、そう思う人もいます。ですが5日間は、学校に行けない側からすると、もう学校に行けないのではないかととても不安になる5日間です。そんな中、お母さんは私を公園に連れて行ってくれたり、保健室登校できないか学校に相談したりしてくれました。お父さんもフリースクールなどのことを考えてくれて、いつでもいろはの味方だと言ってくれました。先生方も、何日も休む私に電話をして下さったり、保健室登校の相談をした際にはすぐに検討して下さいました。親なら普通、先生なら当然のことなのかもしれません。ですが私は、学校に行かない私を誰も責めず、学校に行きやすいように動いてくれる人がいるということがとても嬉しかったです。

両親、先生方のおかげで私は再登校できるようになり、別室登校が始まりました。最初は五、六時間

目だけ。次は、給食から部活まで、と、だんだんと学校にいる時間を長くしていきました。3学期からはクラスへ行く時間も作り、増やしていきました。給食をクラスまで取りに行くことも、最初はできませんでしたでしたが、2人の大親友のおかげでできるようになりました。一度行けなくなった教室へ行くことは、とても怖いですが、クラスのみんなが私が教室に行く手を振ってくれたり、話しかけたりしてくれたおかげで、教室にとっても行きやすかったです。また、部活を途中でやめた私とずっと仲良くしてくれる部活の仲間にも助けられました。大会の応援に行けばすごく喜んでくれる、同じ部活という繋がりが無くてもあたりまえのように話してくれる、そんなみんなが同じ部活で本当に良かったです。

私は今、毎日遅刻ですが、ほとんどの時間を教室で過ごし、みんなと授業を受けています。こうなれたのは、両親、先生、友達、教室のみんなのおかげです。再登校できるようになるには、たくさんの人の協力と、安心できる場所づくりが必要です。再登校は一度できても、それで安心ではありません。また不登校になる可能性は70パーセントから80パーセントととても高いです。また、自ら命を絶ってしまった不登校児のうち、75パーセントは再登校していた子たちです。再不登校や自殺を防ぐため、まわりに不登校の子がいるなら味方でいてあげて下さい。

プロフィール

- 自己PR
凝り性で、一度ハマると、そのことを徹底的に追及する。
- 趣味
 - ・アニメ、舞台を見る
 - ・音楽鑑賞
- 特技
 - ・何かつくること。(工作・手芸)
- 好きな言葉
落ちた後は上る以外に道は無し!!
- 今、熱中していること
ペーパードール作り
- 将来の夢
臨床心理士になって、たくさんの人を支えたい。
- 今の大人に一言!
未来ある子供達が自ら命を絶ってしまわない社会にしてほしい。



優良賞

言葉の持つ力

池田町立高瀬中学校 2年 高田 喜立

いやなこと、自分の気にすることを言われた時みなさんはどのような行動をしますか。だれでもこういう経験はあると思います。実際に僕は、小さいころから自分に向けられる色々な言葉で傷つき、なやんできました。「こんなことを言ったら相手を、悲しませてしまうかな」「相手が気にするかもしれないな」などということ「全く気にしない」人が、心無いことを言い、誰かを傷つけてしまうのだと思います。僕は、やり返しがきらいだし、絶対にしたくありません。なぜなら、やり返すことで、自分自身がいやなことをする立場になってしまうからです。

僕は以前に、自分の名前で遊ばれていやな気持ちになることがありました。毎日、ずっと同じことを言われ、僕はなにも言い返せないまま、いやな気持ちばかりが残っていました。ある時、そのことを母に伝えると、「名前は親が子どもに一番最初にあげたプレゼントなんだよ。だから、名前で遊んだりからかったりしては、絶対にいけないよ」と、教わりました。そして、両親が名前にこめた願いを知り、名前に自信が持てました。

それ以降、名前のことを言われることに対して、全く気にならなくなりました。とても心が軽くなりました。これまで対応の策としてとってきた「知らないふり」も全く違うものになったように思います。それでも、あまりにしつこく、自分がやめてほしいと感じたときには、はっきり「やめて」と伝えることができるようになりました。そして、僕が反応をしなくなった時から、次第に言われなくなりました。

考えてみると、きっと僕のとまどいや反応を楽しんでいただけなのだろうと思います。自分の名前の由来を教えてもらったことで、名前に自信がついたことも結果的に気にしないでいられるようになったのだと思います。

やり返さないからといって、「気にとめていない」ということではありません。気になることはあるけれど、僕はたいていの場合、いやな言葉に対しては「知らないふり」で対応してきました。これは「無視」

とは全く違うものです。その人との関係はなくさず、勉強や日常の必要なときに関われるようにすることが、「知らないふり」。人を尊重しないのが「無視」だと考えます。

「言葉」は目に見えません。見えないけれど、心には残ります。僕が名前のことなどでいやな思いをしている時に、「気にしないでいいんだよ。」と言ってくれた友達や、「僕は味方だよ。」と、明るく声をかけてくれた友達がいたこともとても救われました。言葉というものは、良い意味でも、そうでない意味のものでも、誰かを無意識に傷つけたり、悲しませたりします。逆に、人を勇気づけたり、はげましたりすることができるのも、言葉です。

僕は話すことがあまり得意なほうではありません。なので、次々と言葉が出てこなくて会話が止まってしまうこともあるけれど、考えて言葉を選んで話したいと思っています。大事なことを話すときには、何回も練習して話すことに抵抗をなくそうとしたり、相手の考えを聞いて話をしたいと思ったりしています。

これからも、もっと言葉を学んで、おたがいの関係が良いものになるように心がけていきたいです。そして、自分の発する言葉で、周りの人達を元気にしたり、はげましたりできる人になりたいと思います。

プロフィール

- 自己PR
地道に続けることができる
- 趣味・特技
・ドラム
・珠算
- 好きな言葉
努力なくして成功なし
- 今、熱中していること
お囃子（篠笛）
- 将来の夢
農家
- 今の大人に一言！
明るい未来を望みます。



優良賞

書の道は人の道

長野市立東部中学校 3年 羽山 智菜

今、書道が静かなブームです。高校生がダイナミックなパフォーマンスを伴って巨大な毛筆作品を書きあげる姿がよくテレビでも紹介されます。私自身、小学4年から書道を始め、この5年間で、現在は十段の二つ上の「優待生上席」という段位をいただいています。

とはいえ、現代の日常生活と毛筆の文字とはあまり接点が多くありません。むしろ現代は、パソコンが新たな筆記用具となりつつあり、文字は「書く」というよりキーを「打つ」あるいは「叩く」時代となってきたと思います。学校でもタブレット端末が一人1台ずつ支給され、毎日のようにパソコンを使って学習しています。

確かにパソコンで打つ文字と毛筆とを比べてみると、パソコンの便利さや優位性が容易に見いだせませす。毛筆は、白い紙に黒い文字を書く「白と黒のみの世界」です。しかし、パソコンならば自由に、そして無限に文字の色を変えることができます。また、フォントや文字サイズの変更も自由自在。さらに書き間違った場合も、パソコンは画面上で何度でも簡単に直すことができます。ところが、毛筆の場合、一度書いた点画は修正ができません。一画でその作品の善し悪しは決まってしまうのです。

では、毛筆は不便で融通の利かない時代遅れの筆記用具なのでしょうか。それは違うと私は考えます。毛筆は、筆圧によって線の太さや色の濃さを自由に表現できます。欠点と思われる「やり直しがきかない」ものも、世の中にはたくさんあります。たとえば私たちの人生はどうでしょう。人生は前に進むだけで、時間の後戻りは決してできません。今を精一杯生きることが人生を大事にすることだと思います。

日本古来の茶道には「一期一会」という考え方があります。一度きりの出会いや瞬間を大切にすることを構えを説いた教えです。私は、この精神は茶道だけではなく書道にも通じることだと思います。

呼吸を整え、心を落ち着け、紙に向かってまず一画目の筆を進めます。それからは一気に書きあげる

だけです。一度書き始めたら途中でやめることはできません。一点一画が、唯一無二の私の人生のひとつとひとつに溶け合っていきます。そして書きあがった作品には指先だけ使っただれが打っても同じにしあがるパソコンの文字では絶対に生みだせない「筆跡」という血の通った「私らしさ」が刻まれています。

私たちが生まれた頃、ある総理大臣が「再チャレンジ」ということを提唱しました。事業や起業に失敗してもやり直しができる社会を目指そうとの考えだったと思います。今の時代は、一度失敗してもやり直せる、何度でもやってみようという気運があります。それだけ人に優しい時代なのかもしれません。私自身、日常生活でよく失敗やミスをおかしますし、これからの人生でもどんな「失敗」をしてしまうかわかりません。

しかし、そんな時代でも、やり直しのきかない一回性に賭ける場面があっいい。緊張感と祈る気持ちをもって心を集中させるひとときがあっいい。私はこれからも書の道が続けることで、「一期一会」の精神を学び、「時を惜しむ心」を培っていききたいと思っています。

プロフィール

- 自己PR
前向きで明るく、負けず嫌い
- 趣味・特技
音楽鑑賞・習字
- 好きな言葉
自分らしく、自信をもって
- 今、熱中していること
クラリネットを吹くこと
- 将来の夢
人を笑顔にできる仕事
- 今の大人に一言！
日本を支えてくれてありがとうございます！



優良賞

間違えることの大切さ

諏訪市立上諏訪中学校 3年 両角 菜月

皆さんは、何かしようとするときに、失敗を恐れて行動できなかつたり、ためらってしまつて前に進めなかつたりしたことはありませんか？

私は吹奏楽部に所属しています。部員は19人です。昨年に比べて人数が大幅に増えたため、演奏の幅は広がりましたが、その分大変なことも増えました。そして、毎日の部活で行う基礎練習や楽曲の練習で思うことがあります。それは、「この部分はこう演奏したい」といった前向きな考えではなく、「この部分は自信がないから間違えないようにしよう」という後ろ向きな考え方で練習をしている自分への不満です。

しかし、ある言葉をきっかけに、どれだけ間違つた音を出しても思い切って演奏しようと思えるようになりました。それは、部活中、講師の先生がおっしゃった「やる前から『できない』と言って、演奏しないのではなく、実際に演奏して、失敗しなければわからないことはたくさんあり、何がいけないかわかった上で、その課題を克服することが大切だ。それを乗り越えたときに初めて演奏が上手くなる」という言葉です。

私は、この言葉にとつても納得しました。人にはそれぞれ苦手な部分があり、失敗することで課題意識を持ち、課題を克服するために練習を重ねることで上達することができるからです。

また、演奏する際、自分の気持ちが音に出てしまうということがあります。顧問の先生にもよく「音を聴いただけで、その人の性格までわかる」と言われます。演奏をするときに、何か不安なことがあったり、緊張したりすると、弱々しく響きのない音になってしまいます。間違つたことを気にしていると自信のない部分の音が小さくなってしまつたため、全体の演奏のバランスや演奏の聞こえ方が悪くなつてしまいます。

このことは、講師の先生だけでなく、顧問の先生や部活指導員の方からも言われました。そして、私は、演奏に対する考え方が少しずつ変わつてきまし

た。その中の一つが、「間違えることの大切さ」です。間違えれば恥ずかしいと感じるのは当たり前のことです。できれば間違わない方がいいのに決まっています。しかし、間違つたことで得られることもたくさんあります。間違つたことで課題を見つけることができます。そして、練習を積み重ね課題を克服すれば、更に演奏は良くなります。練習では、間違つてもいいから自信を持って演奏し、本番では、その成果を発表すればいいのです。更に、誰か一人が間違つたことの大切さを意識して取り組むだけではダメです。演奏者全員、部員全員が心をつ一つにして、同じ方向を向いて取り組むことが大切になってきます。

このように、間違えることは、決して悪いことばかりではないのです。むしろ、間違えることは大切なことなのです。

私は部長として、間違つたことの大切さを理解して、間違つたことを恐れず練習に励み、悔いを残さないよう、更に良い演奏を目指していきたいと思います。

プロフィール

- 自己PR
責任感があり、任されたことはきちんと丁寧にやり遂げる。
- 趣味・特技
・映画鑑賞
・ピアノ
- 好きな言葉
やればできる
- 今、熱中していること
部活（吹奏楽）
- 将来の夢
新しいことに挑戦して、今まで経験したことのないことを沢山やる。
- 今の大人に一言！
理想をおしつけずに、子供の持つ可能性を信じてほしい。



優良賞

髪型とスポーツ～高校野球と丸坊主～

木曾町立木曾町中学校 2年 松村 奏吾

今年の夏はオリンピックがあり、世界中のトップアスリートがパリに集結し、みんな自由に個性豊かな髪型で競技に臨んで、オリンピックを楽しんでいるようでした。

オリンピックにも負けないぐらい盛り上がっていたのが甲子園です。開会式では、真っ黒に日焼けした高校球児がずらっと整列し、野球をやっていない僕でもカッコいいと思いました。

何かのタイミングで全員が帽子を脱いだ時です。「今年は丸坊主が多いな。」と感じました。そう感じたのは今年の大会で丸坊主が多い中に普通の髪型の選手達がいる、母と「丸坊主じゃない学校が増えたね」と話したことを思い出したからです。その時、優勝した慶応高校も「エンジョイ・ベースボール」の姿勢と共に自由な髪型が話題となっていました。

いろいろなスポーツがあり、その競技において強豪校や伝統校などでは、今の時代でも丸坊主が当たり前となっているところもあります。

でも、だからといって僕はその当たり前が悪いとは思いません。それは、兄の存在があったからです。

僕には9歳離れた兄がいます。剣道の強豪校へ進学し、剣道の強化部に入りました。強化部は、全国大会で勝ち抜くため技能向上を図る部活です。高校生の時はずっと丸坊主でした。試合前になると兄達は誰に言われるわけでもなく部員全員がバリカンで刈り込んできたそうです。チーム一丸となって勝つことに必死になっている姿は、それまでの過酷な稽古の日々を一緒に乗り越えてきた仲間との絆が感じられ、憧れるものがありました。

それを思うと丸坊主は選手一人ひとりの気持ちの表し方でもあると思います。

テレビで甲子園を見ていて、丸坊主高校対髪型自由高校の試合で、僕は丸坊主高校を応援していました。知り合いがいるでもなく、親戚のいる都道府県でもなく、つい丸坊主高校に肩入れしてしまうのです。両校とも真剣に闘っているのに丸坊主高校を応援してしまうのは、僕の場合は兄達と丸坊主の選手達が重なっていたのかもしれませんが。丸坊主姿が勝っても負けても汗と土にまみれる姿が感動的に映り、どこかで丸坊主に良いイメージがあると思います。

しかし、

強豪校だから丸坊主？

野球部だから丸坊主？

丸坊主なら強いのか？

丸坊主なら勝てるのか？

そもそも、スポーツに髪型は関係あるのでしょうか。

オリンピックのトップアスリート達は国を代表し参加していましたが、同じ髪型の人はいませんし、競技によって丸坊主に統一されていることもありませんでした。

髪型がどうあれ、選手たちがオリンピックの舞台で真剣勝負をしているから僕達は応援するのです。甲子園も同じです。丸坊主にも自由な髪型にも、そこにはそれぞれの取り組む姿勢が表現されているのだと思います。

僕は今、陸上競技の砲丸に取り組んでいて、7月から部長になりました。陸上競技は個人種目なので目標はみんな違いますがチームとして団結し、互いに励まし合って練習しています。僕も陸上競技部のみんなも丸坊主ではありません。今の僕は丸坊主には少し抵抗があります。でも、この先、僕が高校生で部活動をする時、自分の心意気を表すために、僕も丸坊主にするかもしれません。

たかが髪型ですが、髪型ひとつでチームの士気を高めたり、チームカラーが表れたりします。

「髪型とスポーツ」は何が正しいといった答えはないのかもしれませんが、丸坊主はいろいろな髪型の中の表現のひとつではないのかと思うようになりました。僕も高校でどんな髪型になっているかはわかりませんが目標を持って挑んでいく、カッコいい自分になりたいです。

プロフィール

- 自己PR
意思が強く、自分で決めたことはやり通す
- 趣味・特技
・ギター
・剣道
- 好きな言葉
一心不乱
- 今、熱中していること
陸上の砲丸投げ
- 将来の夢
消防士 レスキュー
- 今の大人に一言！
今より良い時代にする



審査委員長 保 科 潔

(長野県中学校長会幹事・長野市立篠ノ井西中学校長)

審査委員長を務めさせていただきました、長野県中学校 校長会の保科潔と申します。審査委員を代表して、講評させていただきます。

安曇野市立三郷中学校の萩原彩帆さん。

「いつでも、いろはの味方だよ」と言ってくれたお父さん、気分転換に公園に連れ出してくれたお母さん、電話をくれたり相談にのったりしてくれた学校の先生、そして何より、その時々彩帆さんのありのままを認めてくれた学校の友だち。

それぞれの支えがあって今があると考えている彩帆さん。でも、一番立派なのは、周囲の支えに思いを寄せ、感謝できる彩帆さん自身だと、私は思います。

池田町立高瀬中学校の高田喜立さん。

「言葉は目には見えません。見えないけれど、心には残ります。」

喜立さんの文章のこの一節から、言霊（ことだま）という考え方を思い浮かべました。一度、口から発した言葉には魂や霊が宿り、発した言葉が意味を持ち、自分にも相手にも大きな影響力を持つといった考え方です。

喜立さんは、最後に自分の発する言葉で、周りの人を元気に、そして励ましたりしたいと述べていますが、そう考えている喜立さんにはきっと、周囲から、元気や励ましの言葉が戻ってくると思います。

長野市立東部中学校の羽山智菜さん。

「一点一画が唯一無二」「筆跡が血の通った私らしさ」 智菜さんの書道のとらえ方です。

その一瞬に私のすべてを賭ける、緊張感と祈り。智菜さんが、筆を持ち、書に向かい、一気に書き上げる、その瞬間が目に浮かびます。

書の道は、たしかに、人や物事とのかかわり方にも通ずるのかもしれませんが。今日の出会いは今日でしかない。明日も会う人であっても、今日の出会いは異なる出会いとなる。では、その人や物事とどうかかわるのか。まさに、書の道は人の道です。

飯山市立城南中学校の服部心咲さん。

心咲さんは、諦めない気持ちの原動力の正体は、「本番までの妥協しない自分自身の努力」と「チームメイトの励ましや家族の支え」だと語っています。

自分の限界を自分で決めてしまう。でも周囲の支えは、限界突破を可能にする力になると、自分の体験から、心咲さんは確信しました。

一方で、周囲が支えていても、「周囲に支えられている」と感じなければダメなわけで、限界突破できたのは結局、心咲さんが、感謝の思いを持てたからだと思いました。

諏訪市立上諏訪中学校の両角菜月さん。

「間違ふことで課題を見つけ、課題を克服するために、本番に向けて練習を積み重ねる」

菜月さんが、吹奏楽部の活動を通して手に入れた考え方です。

間違えを克服するための練習そのものが自信をなり、さらによい演奏になるよう挑戦し、再び課題に気づく。この繰り返しこそが、菜月さんの言う、気持ちが音色に現れ、仲間の音色と共鳴し、悔いを残さない演奏につながっていくのだな、と思いました。

箕輪町立箕輪中学校の足助 彩さん。

彩さんは、発表の最後に「自ら命を絶つ人が絶えない世界に終止符を打てるのは、一人ひとりの小さな勇気と、それが生み出す大きな一歩」だと語りました。

では、小さな勇気はどこから生まれるのでしょうか。彩さんは、他者のことでも自分事として考えることだと言っています。

周囲の傍観者もいじめの一員です。している側に加担しない、一方でされている側に思いを寄せて、ひと言かける。その気持ちや言葉が、大きな救いとなることは間違いありませんね。

飯田市立旭ヶ丘中学校の宮下 心さん。

家族とのあいさつ、会話、やりとり。何もない時には、あまりにも日常過ぎて、その価値を感じることはないでしょう。でも、失ってみて初めて、日常の中にある、当たり前やいつものことが、実は尊く、何物にも代えがたいことであることを心さんは教えてくれます。

代えがたいものを失うことの喪失感やこれから先の絶望感。切ない経験を通して、何気ない日常の中にある何気ないことを大切にしたいという、心さんの願いが伝わってきました。

木曾町立木曾町中学校の松村奏吾さん。

人はなぜ、人の姿に心を動かされるのか。人はなぜ、一人ひとり服装や髪形が違うのか。奏吾さんは、その理由を、例えばスポーツならば、真剣勝負をしているその人の姿そのものに感動しているのであって見た目ではないと考えています。また、服装や髪形もその人の内面が現れたものであり、何が正しいかといった答えはないとしています。

高校生になっても目標をもって挑んでいきたいと考えている奏吾さん。周囲の人は、そんな奏吾さんを見て、カッコいいと感じるのかもしれませんがね。

最後になりましたが、この作文を書くにあたり、この場で発表してくださった8人はもちろん、県内各地の中学生が、原稿用紙を前にして、自分の日常生活、その中で考えていること、これから先、人生の中で大切にしたいことについて、時間を止めて考え、文字にしている様子が目に浮かびます。

こうした時間こそが、日常を豊かにしていく上で必要なのかもしれませんね。

各地の代表の皆さんの文章を読み、発表を聞かせていただき、私自身が自分の日常生活、その中で考えていること、それから先の自分のあり方を考える機会となりました。

みなさん、ありがとうございました。

「第46回 少年の主張全国大会 ～わたしの主張2024～」
内閣総理大臣賞受賞作品

「一隅を照らす」

宮城県 栗原市立栗原南中学校 3年 ケイバージーバ

「一隅を照らす」という言葉を知っていますか？この言葉は、パキスタンとアフガニスタンで35年もの間、病気の人達や貧しい人達のために医療や開拓などの支援活動を行ってきた医師、中村哲さんが好んで使っていた言葉です。

私が中村哲さんのことを知ったのは、小学4年生の頃。「日本人でそんな人がいるなんて……。」「とても勇気のある人だ。」と強い感銘を受けました。

「私も中村さんのようになりたい……。」

「困っている人達を救いたい。」

自分には今、何ができるのか、自分はどう生きていくのかを考えることが多くなりました。

私は、アフガニスタン人です。パキスタンの小学校に入学しましたが、父の仕事の関係で、4年生からは、日本で生活しています。

6年前に日本に来たときは、家族みんな日本語が全く話せず、言葉の違いや文化の違いに戸惑いました。

パキスタンの学校では、よく分かっていた勉強が、日本の小学校では、全然ついていくことができず……「日本語が分からないから仕方がないか。」と思う自分と「悔しい。何とか分かるようになりたい。」と思っている自分がいました。

日本語が少し分かるようになり、日本の文化にも慣れてきた頃、始まった中学校生活。

待っていたのは、辛い日々……。テストのためにどれだけ勉強しても分からないことだらけで、負けず嫌いな私は、仲のいい友達にも負けたくなかったため、ストレスが重なり、「もう嫌だ。死んでしまいたい……。」と思うことが何度もありました。どうしようもなく泣いたこともあります。

そんな絶望的だった私を助けてくれたのは、友達や先生方でした。周りの人たちが話を聞いてくれたり、おもしろいことを言って笑わせてくれたりして救ってくれました。両親も、いつも応援してくれました。

「私も周りの人を助けてあげられる存在になりたい。」と思うようになりました。

アフガニスタンには、病院も水もない場所があります。そこで中村さんは、「一隅を照らす」「自分が今いる場所で、自分にできることを一生懸命やる」といった精神で、医師として、人として多くの苦しむ人達を助けてきたのです。

私の将来の夢は、医師です。現在のアフガニスタンでは、女性が学校に通えるのは小学校までで、女性が教育を受け、就職する機会が奪われています。私の親戚も女性は働いていません。私の母は「自分は勉強できなかったから、ジーバにはさせたい。」と、いつも励ましてくれます。アフガニスタンに住む友達は、「平和な国で学校に行けて、勉強できていいね。」と言って毎日泣いています。

日本に来て、辛かったこともありました。今は、日本で勉強ができてることが本当に幸せです。日本の国籍を取得し、大学に入って自分の夢を実現させたいと思っています。

家族と話すパシュート語、ウルドゥ語、ヒンディー語、アラビア語、英語、日本語。私が話せる言語です。それを自分の特技として生かしていきたいです。医師になって、母国のアフガニスタンで病気の人達や貧しい人達を助けてあげたいです。私が働くことが、アフガニスタンの女性達の希望につながる。そう信じています。

人間は一人では生きていけません。人から支えてもらい、人を支えて生きています。私を支えてくれた友達や先生、そして両親に恩返しをするために、「一隅を照らす」パシュート語で (تیرک هز ایزور جازوک وی)。まずは、今の自分にできることを、やり続け、やり遂げられる人になりたいです。いつか、日本とアフガニスタンを結ぶ架け橋になるために。

全国大会は右の二次元コードからご覧いただけます。
(独立行政法人国立青少年教育振興機構ホームページ)



参考資料

令和6年度「少年の主張長野県大会」実施要項

1 趣 旨

心身ともに大きく成長する時期にある中学生が、日ごろの生活を通じて考えていること、実践していることを意見や提言にまとめて発表することにより、青少年の自主性や社会性を涵養する。

また、その発表内容を広く紹介し、青少年の意識の啓発と青少年健全育成についての県民意識の高揚を図る。

2 対 象

長野県に在住している中学生及びそれに相応する学籍又は年齢にある者（以下「中学生」という。）

3 主 催

長野県将来世代応援県民会議

長野県子ども・若者育成支援推進本部（長野県、長野県教育委員会、長野県警察本部）

独立行政法人 国立青少年教育振興機構

4 日 時

令和6年9月20日（金） 午後1時00分から午後3時30分まで

5 会 場

長野市生涯学習センター（住所：長野市大字鶴賀問御所町 1271-3

TOiGO WEST 4階 大学習室2・3）

6 発表内容及び応募方法

別紙募集要項のとおり

7 審 査

主催者及び学識経験者で構成する審査委員会において、下記に定める基準により審査を行う。

基準事項	観 点
論 旨	① 中学生らしい新鮮な主張であったか。
	② 意見・希望などの主張がはっきりしており、実現・実践する意欲が感じられたか。
	③ 主張の内容が個人の体験にとどまることなく、一般性と社会性があったか。
	④ 論旨が一貫しており、構成がしっかりしているか。
	⑤ 内容に説得力があったか。
論 調	① 声や言葉が明瞭で聞きやすかったか。
	② 問の取り方や声の抑揚は、主張を伝えるのに適当であったか。
	③ 話しぶりに熱意と迫力があつたか。
態 度	聴衆をよく見て落ち着いて話すことができたか。

8 表 彰

長野県知事賞1人、優秀賞2人とし、その他の者に優良賞を贈呈する。

※ 長野県知事賞受賞者を、独立行政法人国立青少年教育振興機構が主催する「第46回少年の主張全国大会」の発表候補者として推薦する。

9 その他

提出された作品の著作権は、長野県将来世代応援県民会議に帰属するものとする。

令和6年度「少年の主張長野県大会」募集要項

1 趣 旨

令和6年度「少年の主張長野県大会」実施要綱に則り、原稿募集に関して必要な事項を定める。

2 発表内容

下記のような内容で、心からの思い、考えたことや感銘を受けたことなどを、少年らしい自由でユニークに、飾り気のない言葉でまとめたもの。

- (1) 社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など。
- (2) 家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りや友達との関わりなど。
- (3) テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言など。

3 応募資格

令和6年度に長野県内に在住する中学生及びそれに相応する学籍にある者。
国籍は問わないが、日本語で発表できること。

4 応募原稿

- (1) 応募原稿について
 - ア 400字詰め原稿用紙（A4版、縦書き）4枚程度
 - イ 本人直筆（手書き）とするただし、障がい等によりやむを得ない場合はパソコン・ワープロ可
 - ウ 5分程度で発表できる内容
 - エ 原稿用紙にはHBより濃い鉛筆ではっきりと記入
 - オ 提出後、原稿の加筆及び修正は認めない
- (2) 原稿の書き出しについて
作文の原稿用紙への記入は、右記入例のとおりとする。
 - 1行目に、発表タイトル
 - 2行目に、長野県・学校名・学年
 - 3行目に、発表者の氏名
 - 4行目から本文

原稿用紙記入例

4 行 目	3 行 目	2 行 目	1 行 目
		長野県	タイトル
（ 本 文 ）		長野市立松本中学校	
		長野	
		太郎	三年

5 応募方法（各中学校）

- (1) 応募の流れ
 - ア 応募者は、在籍する中学校が指定する日までに当該中学校へ原稿を提出する。
 - イ 中学校長は、学校内の応募作品から学校代表作品（2点以内）を選び、次の「応募締切・提出先」のとおり提出する。提出の際は、「応募票（様式1）」に応募作品のコピーを添付すること。
なお、原稿の原本は応募後も各中学校で保管し、県大会当日、出場者に持参させること。
 - ウ 学校代表作品は、「少年の主張長野県大会」及び「少年の主張全国大会」における作品発表や、大会後に作成する作品集等において、作文、氏名、学校名、学年、顔写真の公表・掲載、YouTubeによる配信に同意する生徒の作品とし、生徒本人にその旨の了解を得た上で提出すること。

(2) 応募締切・提出先

ア 応募締切

令和6年8月28日（水）まで

イ 提出先

各中学校は、学校所在地を管轄する地域事務局長へ提出する。

学校所在地	担 当	提出先住所
佐 久 地 域	佐久地域振興局 総務管理課 県民生活係	〒 385-8533 佐久市跡部 65-1
上 田 地 域	上田地域振興局 総務管理課 県民生活係	〒 386-8555 上田市材木町 1-2-6
諏 訪 地 域	諏訪地域振興局 総務管理課 県民生活係	〒 392-8601 諏訪市上川 1-1644-10
上 伊 那 地 域	上伊那地域振興局 総務管理課 県民生活係	〒 396-8666 伊那市荒井 3497
南 信 州 地 域	南信州地域振興局 総務管理課 県民生活係	〒 395-0034 飯田市追手町 2-678
木 曾 地 域	木曾地域振興局 総務管理・環境課 県民生活係	〒 397-8550 木曾郡木曾町福島 2757-1
松 本 地 域	松本地域振興局 総務管理課 県民生活係	〒 390-0852 松本市大字島立 1020
北 ア ル プ ス 地 域	北アルプス地域振興局 総務管理・環境課 県民生活係	〒 398-8602 大町市大町 1058-2
長 野 地 域	長野地域振興局 総務管理課 県民生活係	〒 380-0836 長野市南長野南県町 686-1
北 信 地 域	北信地域振興局 総務管理課 県民生活係	〒 383-8515 中野市壁田 955

6 地区推薦（地域事務局）

- (1) 地域事務局長は、管内の応募者について書類選考等による選考を実施し、発表候補者を決定する。
- (2) 地域事務局長は、発表候補者を「発表者推薦書（様式2）」により、長野県将来世代応援県民会議事務局長へ提出する。また、実施結果を「実施結果報告書（様式3）」により報告する。
- (3) 各地域事務局の被推薦者数は1人。
- (4) 推薦期限 令和6年9月11日（水）まで

7 留意点

- (1) 作品は、未発表かつ自作のものに限る。
- (2) 商業的な固有名詞や、個人名の使用は極力避ける。
 - ア 商業的な固有名詞（悪い例：長野県にある〇〇旅館 良い例：長野県にある旅館）
 - イ 個人名や特定の個人についての言及が避けられない場合は、事前に本人から了解を得ること。

地区選考会 入賞者一覧

(県大会発表者を除く)

地域事務局	氏名	テーマ	学校名	学年
諏訪	ソウメタウ 由侑奈	違った色でいい	岡谷市立岡谷東部中学校	3学年
	熊谷 比呂	教える責任、教わる責任	下諏訪町立下諏訪中学校	3学年
上伊那	岩松 奈菜子	大切な人を守るために	箕輪町立箕輪中学校	3学年
	酒井 葵	心の傷	南箕輪村立南箕輪中学校	1学年
	福澤 みこと	妹の存在	南箕輪村立南箕輪中学校	3学年
南信州	新津 夏乃子	私が勉強を頑張れる理由	天龍村立天龍中学校	3学年
木曾	鈴木 岳人	努力すること・がんばることの意味	木曾町立木曾町中学校	3学年
松本	吉田 智直	長野県の告知への主張	安曇野市立三郷中学校	3学年
北アルプス	太田 羽衣	子ども達の暮らしを知って	池田町立高瀬中学校	3学年
	丸山 ゆい	優しい世界にするために	池田町立高瀬中学校	3学年
長野	大原 穂香	チョコミントの虜	長野市立大岡中学校	1学年
	関口 凜	持続可能とは？	いいづな学園 グリーン・ヒルズ中学校	3学年
北信	土屋 果穂	自分らしさを大切に	中野市立高社中学校	3学年
	鈴木 綺夏	食事の挨拶の良さ	栄村立栄中学校	2学年

歴代 長野県知事賞（最優秀賞）受賞者

回	年 度	氏 名	テ ー マ	学 校 名	学年	全国大会 出場者	全国大会 三賞等受賞名
1	昭和 54	赤羽 清美	いま学校で考えること	豊科町立豊科中学校	2年		
2	55	村田 幸子	価値ある体験	豊科町立豊科中学校	3年		
3	56	飯島美和子	女性差別について	穂高町立穂高中学校	3年		
4	57	福沢 聡和	真の福祉とは	駒ヶ根市立赤穂中学校	3年		
5	58	宮沢紀美子	最近の少年非行について考える	三郷村立三郷中学校	3年		
6	59	高橋由利子	こんな親に期待する	伊那市立春富中学校	3年	○	
7	60	三石あゆみ	私の家庭	長野市立裾花中学校	3年		
8	61	湯澤ちあき	曲がった心	松本市立旭町中学校	3年		
9	62	樋口美奈子	私の生きかたー私の家族を通じて	宮田村立宮田中学校	2年		
10	63	南沢 創	我が生いたちの記	上田市立第三中学校	3年		
11	平成 元	田中 信行	家族のつながり	東部町立東部中学校	3年		
12	2	中島亜州香	私の家庭ー母の姿を見てー	大町市立第一中学校	3年		
13	3	丸山 美穂	私の姉と家庭	日義村立日義中学校	3年		
14	4	岩下奈穂子	たった「二人」の家族	山口村立山口中学校	3年		
15	5	松沢かおる	プルタブと私	更埴市立屋代中学校	3年	○	文部大臣賞
16	6	原 直子	汚れた靴	木祖村立木祖中学校	3年		
17	7	三原 英利	価値ある人間へ	豊科町立豊科南中学校	1年		
18	8	李 景仙	チョコリと私	長野朝鮮初中級学校	3年		
19	9	金 由里	言葉の大切さ	長野朝鮮初中級学校	3年		
20	10	野中 美奈	日本語を教える先生になりたい	阿智村立阿智中学校	2年		
21	11	永井みぎわ	本当の美しさ	長野市立犀陵中学校	2年		
22	12	高橋 千寛	私の介護体験	豊科町立豊科北中学校	3年	○	
23	13	萩原早紀子	私の夢	小谷村立小谷中学校	3年		
24	14	柴原 理志	揺るがない想い	大町市立第一中学校	3年	○	審査委員会特別賞
25	15	湯原 武留	国際協調の時代を目指して	長野市立北部中学校	3年		
26	16	小山 詩織	夢を持つ私であるために	佐久市立東中学校	3年	○	
27	17	小山 恵子	花のように	高山村立高山中学校	3年		
28	18	溝口うらら	一步踏み出す勇氣	売木村立売木中学校	3年	○	
29	19	眞鍋 静香	素敵な笑顔	白馬村立白馬中学校	3年		
30	20	田中 麻梨	私の夢	須坂市立東中学校	3年	○	
31	21	村松 里奈	「伝える」ということ	長野市立広徳中学校	3年		
32	22	佐藤 凜	心のふるさと	売木村立売木中学校	3年		
33	23	石黒 香帆	父と私の処方箋	長野市立広徳中学校	3年		
34	24	肥田野美香	二つの出会い	長野市立広徳中学校	3年		
35	25	小澤 美稀	祖父の言葉	長野市立広徳中学校	3年		
36	26	宮澤 紀伊	遠くの隣人	長野市立西部中学校	3年	○	
37	27	佐藤 美槻	笑顔の仮面を外すと…	長野市立西部中学校	3年		
38	28	佐藤 匠馬	ネットのすき間	長野市立西部中学校	3年		
39	29	丸山 祐奈	考える私に	長野市立東部中学校	3年		
40	30	畠山 紬来	先生は三歳	長野市立東部中学校	3年	○	
41	令和 元	塩沢 歩花	「それしかないわけない」未来	高森町立高森中学校	3年		
42	2	向 彩音	被災の地で	長野市立東部中学校	3年	○	
43	3	松本 奈穂	認め「愛」の社会を	安曇野市立三郷中学校	1年		
44	4	國枝耕之介	よりよい子育てのためにできること	長野県諏訪清陵高等学校附属中学校	3年		
45	5	井出真奈史	「自立」というかたち	長野県長野盲学校	3年	○	
46	6	宮下 心	いってらっしゃい	飯田市立旭ヶ丘中学校	3年		

実施経過（暦年開催地及び応募数）昭和54年度（1979）～平成17年度（2005）

回	年度	県大会		地方大会						会			応募人数（人）				
		地事	会場名(中学校及びその他)	東		南		中		北		中学校名	地事	中学校名	少年	親	計
				中学校	信	中学校	地事	中学校	信	中学校	信						
1	昭和54		県庁講堂											1,355		1,355	
2	55		県庁講堂											(不明)		(不明)	
3	56		県庁講堂											211		211	
4	57		県庁講堂											101		101	
5	58		県庁講堂											157	26	183	
6	59		県庁講堂											1,122	26	1,148	
7	60	長野市立	裾花町											590	37	627	
8	61	松本市立	旭宮	白田町立	白田町立	諏訪	下伊那	岡谷市立	岡谷北郡	松本	塩尻市立	塩尻市立	長野市立	1,969	55	2,024	
9	62	上伊那市立	宮田	上田市立	第一	田中	上伊那	組合立(組)	高輪	木曾	福島	下高井	長野市立	793	83	876	
10	63	上伊那市立	第三	佐久市立	中込	東部	上伊那	箕輪町立	箕輪	北安曇	仁科台	下水内	飯山市立	617	70	687	
11	平成元	北信	中野市立	小東部	東部	諏訪	諏訪	諏訪市立	諏訪南	松本	清水	長野	長野市立	309	41	350	
12	2	北安曇	大町市立	小諸市立	芦原	下伊那	下伊那	飯田市立	飯田東	木曾	榑川	北信	中野市立	639	33	672	
13	3	諏訪	茅野市立	上田市立	第五	上伊那	上伊那	伊那市立	伊那	北安曇	松川	長野	長野市立	2,844	28	2,872	
14	4	佐久	佐久町立	佐久市立	浅間	下伊那	下伊那	飯田市立	旭ヶ丘	松本	松島	北信	飯山市立	1,639	41	1,680	
15	5	長野	更埴市立	丸根	丸根	上伊那	上伊那	南箕輪村立	南箕輪	木曾	福島	長野	須坂市立	4,334	29	4,363	
16	6	木曾	木祖村立	浅科村立	浅科	諏訪	諏訪	富士見町立	富士見高原	北安曇	仁科台	北信	中野市立	664	44	708	
17	7	下伊那	松川町立	上田市立	第二	上伊那	上伊那	伊那市立	春富	松本	豊科町立	長野	坂城町立	1,390	28	1,418	
18	8	上伊那	上田市立	白田町立	白田	諏訪	諏訪	岡谷市立	岡谷西郡	木曾	大桑	北信	豊田村立	1,656	37	1,693	
19	9	北信	山ノ内町立	丸根町立	丸根	下伊那	下伊那	飯田市立	飯田西	北安曇	池田町立	長野	豊野町立	4,736	81	4,817	
20	10	松本	三郷村立	佐久市立	東	上伊那	上伊那	伊那市立	東部	松本	塩尻市立	北信	中野市立	4,890	20	4,910	
21	11	上伊那	駒ヶ根市立	上田市立	第四	諏訪	諏訪	諏訪市立	諏訪	木曾	榑川村立	長野	長野市立	3,989	55	4,044	
22	12	佐久	小諸市立	御代田町立	御代田	下伊那	下伊那	飯田市立	飯田	北安曇	白馬	北信	飯山市立	6,755	17	6,772	
23	13	北信	豊田村立	村民会館	真田	上伊那	上伊那	飯島町立	飯島	松本	松本市立	長野	須坂市立	2,547	17	2,564	
24	14	北安曇	大町市立	仁科台	望月	諏訪	諏訪	茅野市立	永明	木曾	日義	北信	中野市立	2,653	24	2,677	
25	15	諏訪	諏訪市立	諏訪南	第一	上田市立	上田	飯田市立	飯田西	北安曇	大町市立	長野	更埴市立	1,708	27	1,735	
26	16	上伊那	上田市立	第三	野沢	佐久市立	上伊那	伊那市立	西箕輪	松本	穂高市立	北信	飯山市立	2,249	23	2,272	
27	17	長野	高山村立	高山	東	上田市立	上田	岡谷市立	岡谷北郡	木曾	木祖村立	長野	長野市立	1,258	22	1,280	
合計														51,175	864	52,039	

(注) 1 昭和54年度から「国際児童年」を記念して「子どもの主張大会」を開催を開始した。 4 平成18年度から「親の部」を廃止し、名称を「少年の主張大会」とした。
 2 昭和58年度から「親の部」を新設し、名称を「少年と親の主張大会」とした。 5 昭和62年度南信地方大会の「組合立」は、上郷町飯田市学校組合立を指す。
 3 昭和61年度から地方大会を開始した。

令和6年度「少年の主張長野県大会」 発表作品集

令和6年12月発行

長野県将来世代応援県民会議／長野県子ども・若者育成支援推進本部

— お問合せ先 —

〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下692-2
長野県県民文化部子ども若者局次世代サポート課内

電話番号 026-235-8996 (FAX 兼用)

メールアドレス youth@axel.ocn.ne.jp

ホームページ <http://himawari-nagano.net>



伸びよう 伸ばそう 青少年
毎月第3日曜日は「家庭の日」

長野県将来世代応援県民会議の事業は、
多くの賛助会員の皆様に支えられ実施しています。